

ノルウェーにおける E&P 事業の強化に向けた資産の取引について

石油資源開発株式会社（JAPEX、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山下 通郎、以下「当社」）は、当社在外連結子会社 JAPEX Norge AS（以下「J Norge」）を通じて、ノルウェー王国（以下「ノルウェー」）の石油・ガス大手である Aker BP ASA 社（以下「Aker BP」）がノルウェーで所有する開発中の油ガス田である Alve Nord^{アルブノード}の 10% 権益（PL127C）と開発中の油ガス田である Verdande^{ベルダンデ}の 3.5% 権益（PL127、PL127DS）を取得し、J Norge がノルウェーで所有する既発見未開発の Kjøttkake^{キョットカーク}を含む PL1182S（権益比率：15%）、既発見未開発の Kveikje^{クヴェイジュ}を含む PL293B・PL293CS（権益比率：10%）、PL1212S（権益比率：20%）のライセンスおよび 14 百万米ドルを Aker BP に譲渡する契約を締結しました。

当社と J Norge は、2023 年 7 月にノルウェーにおける E&P 事業に参入して以降、J Norge が所有する複数のライセンスの探鉱作業、開発に向けた検討を推進してきました。2025 年はじめには、北海北部の資源豊富なエリアに位置する Kjøttkake 構造で探鉱を行い、成功を収め、隣接する既発見の Kveikje 構造と合わせて資産価値を高める取り組みを進めてきました。

本取引は、探鉱成功により価値が高まった Kjøttkake 構造を含む複数資産を、2 つの有望な開発資産と入れ替えることで早期に生産量を拡大させ、事業価値向上を目指したものです。J Norge が権益を取得予定の Verdande 油ガス田は 2025 年秋、Alve Nord 油ガス田は 2027 年上半期に生産を開始する見込みです。

なお、本取引はノルウェー当局による承認を経て、2025 年中に完了となる見込みです。また、2026 年 3 月期の当社連結業績への影響については軽微です。

当社は J Norge を通じてさらなる生産量の拡大および事業拡大を目指し、引き続き権益取得に注力することで、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

以上